

	バッテリーキーパーⅡ <i>α</i> 取扱説明書・保証書	品 番
		Q5K-YSK-001-Y37

はじめに

❑お客様へ
お買い上げ誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みいただいた後もお手元に置き、ご活用ください。

❑販売店様へ
本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
保証書は、販売店様印を必ず捺印のうえ、お客様にお渡しください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項はあなたやほかの人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

 危険	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る危険が差し迫って生じると想定される場合
	■タバコなどの火の気のある場所、風通しの悪いところでは使用しないでください。 バッテリーが引火爆発したり、バッテリーキーパーが過熱・発煙する原因となります。
	■適合するバッテリー以外を充電しないでください。 また、バッテリー充電以外の用途（直流電源などとして）に使用しないでください。 バッテリーキーパーが過熱したり、バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
	■充電クリップをバッテリーに接続するときは、電源プラグを必ず抜いてから接続してください。 また、充電停止時は電源プラグを抜いてから充電クリップを外してください。 操作順序を間違えると、発生するスパークによりバッテリー爆発の原因となります。
	■子供・乳幼児には手をふれさせないように注意してください。 けがや感電したり、バッテリーキーパーが過熱したり、バッテリー爆発の原因となります。
	■ガソリン・オイルなどの可燃物の周辺や法令で第一種・第二種危険場所に指定されている場所では使用しないでください。 火災や引火爆発する原因となります。

 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合
	■本バッテリーキーパーの交流入力は、指定された範囲の商用電源を使用してください。 バッテリーキーパーが過熱したり、感電・けがの原因になる恐れがあります。
	■電源コードは、コードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。 また、使用しない時はプラグをコンセントから抜いてください。 電源コードが破損し、感電・発煙・発火・火災や感電・けがの原因になる恐れがあります。
	■分解したり、改造したりしないでください。 発熱・発火・火災や感電・けがの原因になる恐れがあります。
	■異常や不具合が生じた場合は、ただちに使用をやめ、メーカーか販売店にご相談ください。点検・調整・修理はメーカーかメーカーが指定するサービス店に依頼してください。 バッテリーキーパーの過熱や感電、バッテリーの爆発などの原因になる恐れがあります。
	■湿度の極端に高い場所、雨・雪など水分のかかる場所で使用しないでください。 漏電・感電・バッテリーキーパー破損の原因になる恐れがあります。
	■振動・塩害・化学性ガス害の受けやすい場所での保管や使用はしないでください。 漏電・感電や故障の原因になる恐れがあります。

注 意	取り扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合
	■直射日光下や発熱体の近くなど、高温の場所では使用しないでください。 バッテリーキーパーの過熱・焼損、バッテリーの液もれ・発熱・変形の原因になる恐れがあります。

バッテリーキーパーⅡ*α*保証書

この保証書は、本書の記載内容で無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。保証期間中に故障した場合は製品と本書をご持参の上、お買い上げの販売店にお申しつけください。保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

製造番号：
保証期間：お買い上げ日より1年間
お買い上げ日： 年 月 日

お客様	お 名 前	様
	ご 住 所	〒
	電話番号	() -
販売店名・住所・電話番号		

—無料修理規定—

- 取扱説明書にしたがって正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店で無料修理いたします。
なお、故障の内容により、修理にかえ、同等製品と交換させていただきますことがあります。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
イ. 保証書のご提示がない場合。
ロ. 保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または、字句を書き換えられた場合。
ハ. 使用上の誤り、または不当な修理および、修理や改造による故障・損傷。
ニ. お買い上げ後の落下などによる故障・損傷。
ホ. 火災・地震・動乱などの不可抗力により生じた破損・故障・機能低下。
ヘ. 消耗品およびこれに準ずる部品（LED、コード類、クリップなど）が消耗し取替えを要する場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid in japan.

●商品に関するお問い合わせ

発売元：株式会社ワイズギア



0120-819049

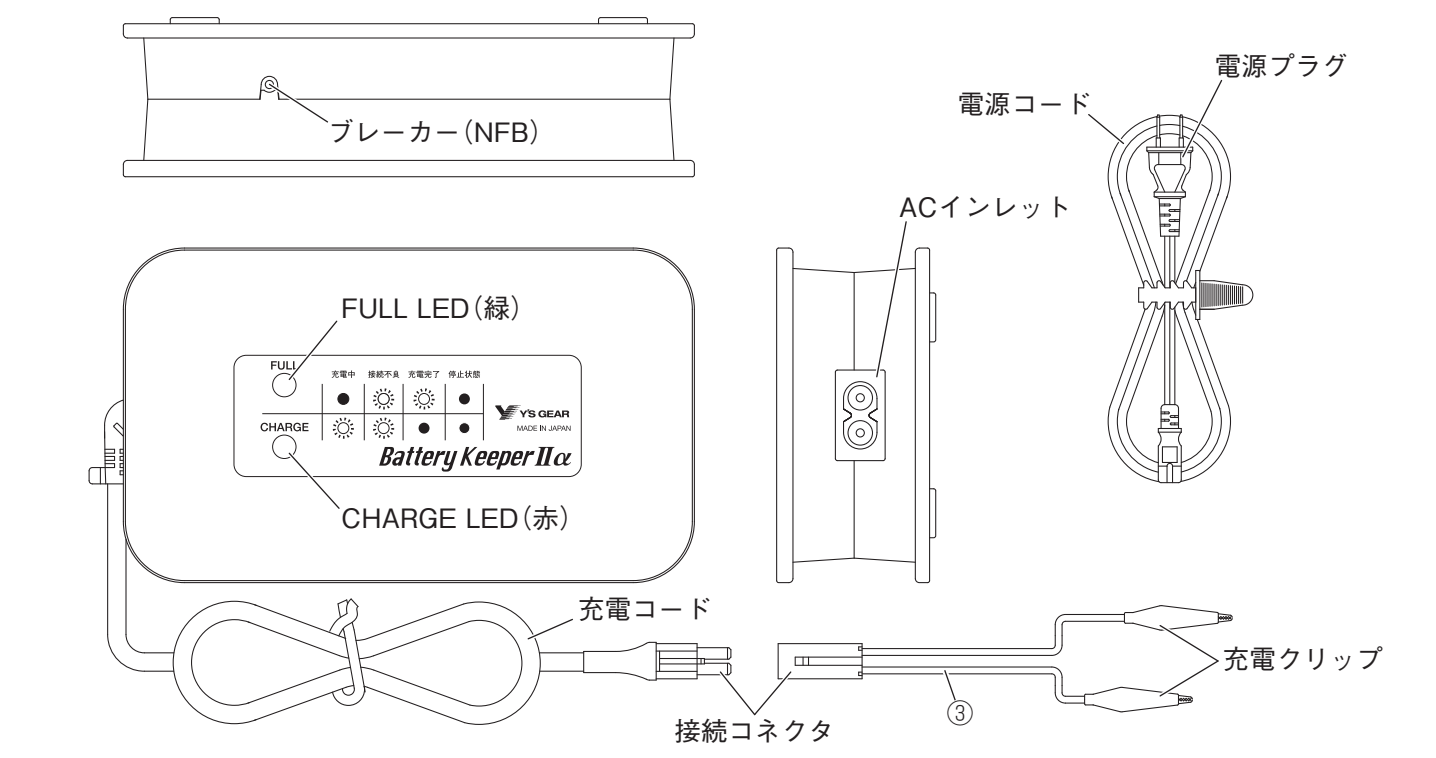
オープン時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日除く）
9:30～12:00 13:00～17:00
◎音声アナウンスに沿って担当部署をお選びください。

〒430-0946 静岡県浜松市中央区元城町115-10 元城町共同ビル FAX 053-488-5630

製造元：オリオンオートクラフト(株)

〒387-0024 長野県千曲市桑原44-1
TEL 026-285-0920

各部の名称



付 属 品				
No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	モーターサイクル配線キット	Q5K-YSK-001-Y34	1	使用方法是別紙、取扱説明書をご参照ください。
②	防水プラグコード	Q5K-YSK-001-Y36	1	
③	ワニグチクリップコード	Q5K-YSK-001-Y35	1	

主 な 仕 様

適合電池	入力	出力	安全規格	寸法 (mm)			質量 (kg)	コード寸法 (m)	
				巾	奥行	高さ		入力側	出力側
12V 2.3-28 (Ah/10HR)	AC100V～240V 50/60Hz	DC12V 1A		140	82	39	0.4	約1.8	約1.7

※本製品はオートバイ用12V鉛バッテリー専用です。リチウムバッテリーには使用できません。

ご 使 用 の 前 に

メンテナンス充電について

バッテリーの自己放電による容量の低下を常に監視し、容量が低下すると自動で再充電を行う機能です。充電開始後(赤 LED 点灯)、バッテリーが満充電に近づくと、緑 LED 点灯に切り替わり自動的にメンテナンス充電モード(緑 LED 点灯)に移行します。その後、《赤 LED 点灯⇄緑 LED 点灯》を繰り返してバッテリーの劣化を抑えます。

- 液式バッテリーの場合、バッテリーの電解液量を点検し、電解液が足りない場合は、精製水を補充してください。
- 車両を乗らずに放置しておく場合、目安として3ヶ月に一回充電してください。放電したまま放置しておく、新しいバッテリーでも回復不能になります。
- 充電する場合は、直射日光の当たらない風通しのよい場所で使用してください。
- バッテリーキーパーをビニール袋等でおおっての使用は、故障などの原因となります。
- 商用電源以外の電源（発電機、車中電源等のコンバータ）は使用しないでください。
- 6V電池等、上記適合電池以外は充電しないでください。

使 用 方 法

充電の手順

1. 必ず電源プラグを抜いた状態(本体停止状態)になっていることを確認してから、作業を進めてください。
2. バッテリーの端子を確認のうえ、Ⓜ端子に赤クリップを、Ⓢ端子に黒クリップを接続してください。
3. 電源コードをバッテリーキーパー本体(AC インレット)に接続してください。
4. 電源プラグを AC100V コンセントに差し込んでください。CHARGE LED(赤)が点灯し、充電を開始します。
5. 充電が完了すると CHARGE LED(赤)が消灯し、FULL LED(緑)が点灯します。
6. 充電状態を維持したい場合は、そのまま接続状態を維持します。自己放電等でバッテリー電圧が低下すると自動的に充電を再開し、以降、これを繰り返します。
7. 充電を停止するときは電源プラグを抜き、本体停止状態にしてから充電クリップを取り外してください。

LED表示と動作状態

動作状態	CHARGE LED (赤)	FULL LED (緑)
本体停止状態	消灯	消灯
充電中 (再充電)	点灯	消灯
充電完了	消灯	点灯
バッテリー未接続状態	点灯	点灯

保 護 動 作

1. 入力(1次側)：電流ヒューズにより、回路異常から保護。
2. 出力(2次側)：電子回路及びブレーカー (NFB) により、バッテリー逆接及び出力短絡から保護。

異 常 時 の 点 検 方 法

症 状	原 因	処 置
赤・緑LEDが両方点灯する。	電源コードが正しく接続されていない。	各接続部を確認してください。
	ブレーカー (NFB) が作動している。	作動した原因を解決してからブレーカー (NFB) を復帰させてください。
	充電クリップがバッテリーに正しく接続されていない。	充電クリップ接続部を確認し正しく接続してください。
	接続コネクタが外れかかっている。	ロックがかかるまで差し込んでください。
充電直後から赤LED⇄緑LEDの繰り返し間隔が早い場合。	バッテリーが劣化している。	バッテリーを交換してください。
赤・緑LEDが両方とも点灯しない。	入力側保護回路が動作している。	電源を OFF(本体停止状態)にしてから60 秒後、最初から充電してください。